

## 「ミドル人材の転職回数と転職成功の可能性」調査

— 『ミドルの転職』 コンサルタントアンケート集計結果 —

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営するミドル層専用の転職求人サイト『ミドルの転職』（<https://mid-tenshoku.com/>）上で、サイトを利用している転職コンサルタントを対象に「ミドル人材の転職回数と転職成功の可能性」についてアンケートを行ない、127名から回答を得ました。以下、概要をご報告します。

### 調査結果 概要

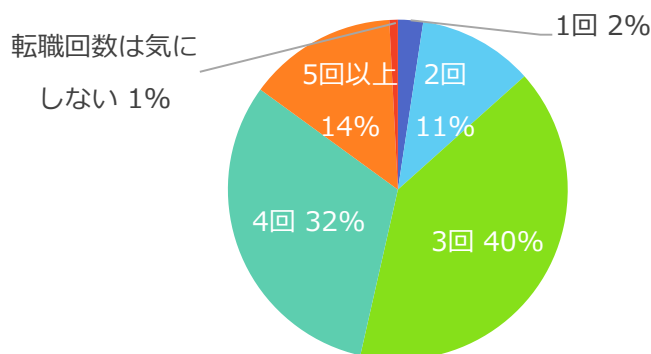
- ★ ミドルの転職回数、「2回までなら気にしない企業が多い」と87%の転職コンサルタントが回答。
- ★ 企業が転職回数を気にする理由の第1位は「定着への不安」。
- ★ 転職回数の多いミドルを企業が選考する際の評価ポイントは、専門スキルと転職理由。
- ★ 転職回数の多いミドルが転職を実現したときのポジション、トップ3は「部長クラス」「課長クラス」「役職なしのスペシャリスト」。
- ★ 転職回数の多いミドルが転職を実現したときの職種、トップ3は「経営企画」「事務・管理」「技術系（建築・設備・土木・プラント）」。

### ■ 調査結果詳細

#### 1：ミドルの転職回数、「2回までなら気にしない企業が多い」と87%の転職コンサルタントが回答。（図1）

「ミドル層人材の採用を検討する際、採用企業は何回目ぐらいから転職回数を気にする傾向にありますか」と質問したところ、「2回までなら気にしない企業が多い」という回答が87%（3回：40%、4回：32%、5回以上：14%、転職回数は気にしない：1%）でした。ミドルの採用では、転職回数が3回を超えると、転職回数の多さを懸念する企業が多数派を占めるようです。

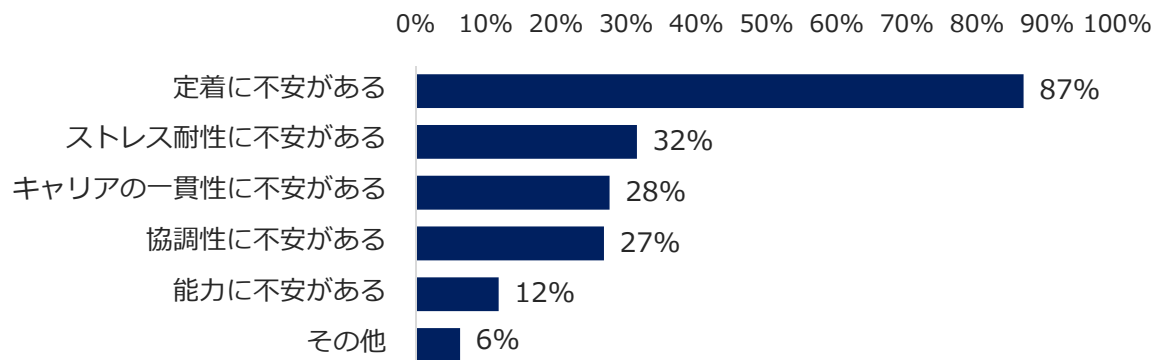
【図1】ミドル層人材の採用を検討する際、採用企業は何回目ぐらいから転職回数を気にする傾向にありますか？



## 2：企業が転職回数を気にする理由の第1位は「定着への不安」。(図2)

「ミドルを採用する企業が転職回数を気にする理由」の第1位は「定着に不安がある」(87%)、第2位は「ストレス耐性に不安がある」(32%)、第3位は「キャリアの一貫性に不安がある」(28%)でした。「転職癖がついているのではないか、周囲との人間関係が築けるのかを気にされています」などのコメントが見受けられました。

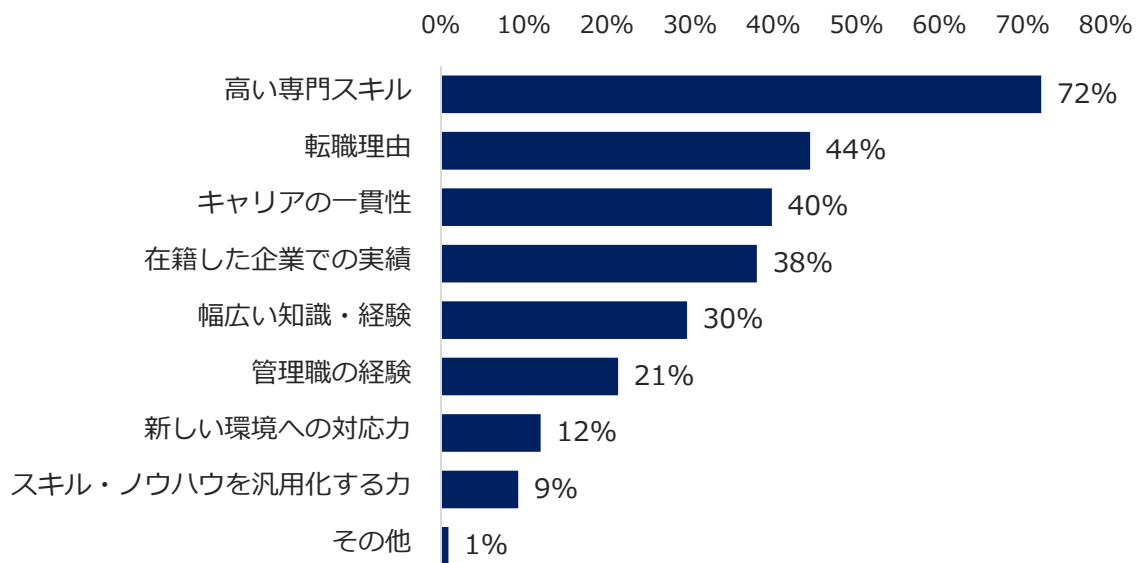
**【図2】ミドル層人材の採用を検討する際、採用企業が転職回数を気にする理由を教えてください。(複数回答可)**



## 3：転職回数の多いミドルを企業が選考する際の評価ポイントは、専門スキルと転職理由。(図3)

「ミドル層で転職回数が多い求職者を選考する際、採用企業はどのような点を評価しますか」と質問をしました。第1位は「高い専門スキル」(72%)、第2位は「転職理由」(44%)、第3位は「キャリアの一貫性」(40%)でした。

**【図3】ミドル層で転職回数が多い求職者を選考する際、採用企業はどのような点を評価しますか？(複数回答可)**



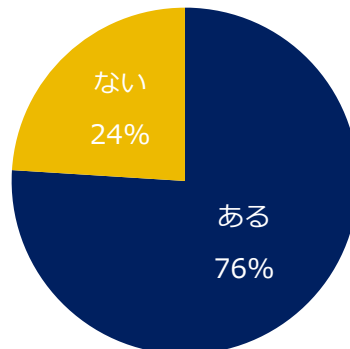
#### 4：転職回数の多いミドルが転職を実現したときのポジション、 トップ3は「部長クラス」「課長クラス」「役職なしのスペシャリスト」。(図4・図5)

76%の転職コンサルタントが「転職回数が多い人の転職成功実績がある」と回答。転職回数が多いミドルの転職者は、どのようなポジションで転職しているのかを伺いました。転職成功実績の多いポジションは、第1位が「部長・次長クラス」(45%)、第2位が「課長クラス」(35%)、第3位が「役職なしのスペシャリスト」(24%)でした。

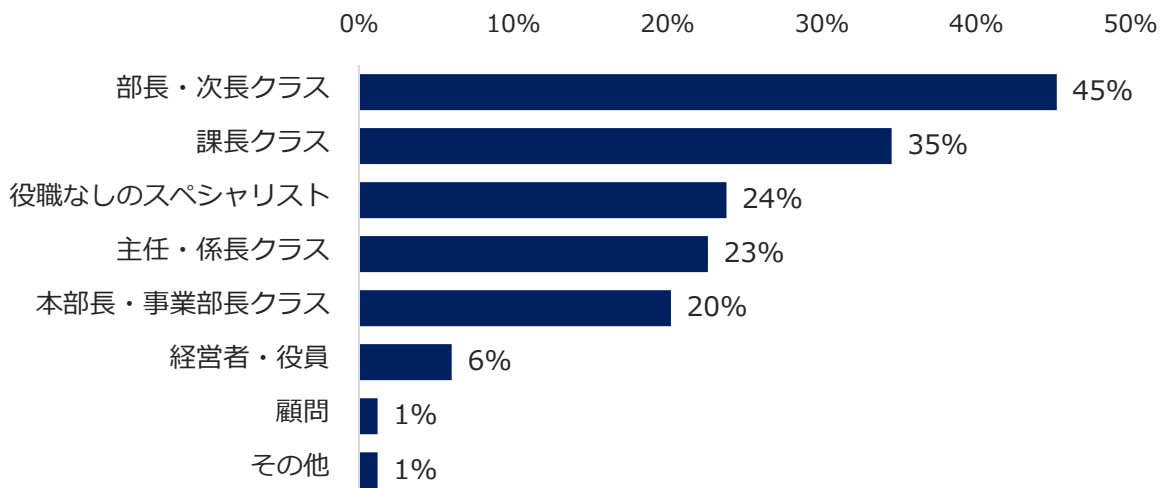
「部長クラス」が採用される背景は「若いうちから責任あるポジション、マネジメントを任されており、キャリアアップ転職、前向きな転職をしてきている」「仕事内容と求められるキャリアが明確。母数は少ないが、マッチした時に成功する角度が高い」「年齢や経験が増す上位職ほど転職回数が多くなるため」などの声が挙がりました。

「課長クラス」の採用背景は「経験・知識が豊富且つブレインゲーマネージャーとしての活躍に期待感がある」こと。「役職なしのスペシャリスト」は、「業務に精通したスペシャリストは稀少」、「様々な環境で、一貫した経験・キャリアを積んでいる場合、柔軟性と順応性が評価されやすい」という理由が寄せられました。

【図4】 担当したミドル人材の求職者で、転職回数が多い人の転職成功実績はありますか？



【図5】 ミドル層で転職回数が多い求職者のうち、  
どのようなポジションでの転職成功実績が多いですか。(複数回答可)



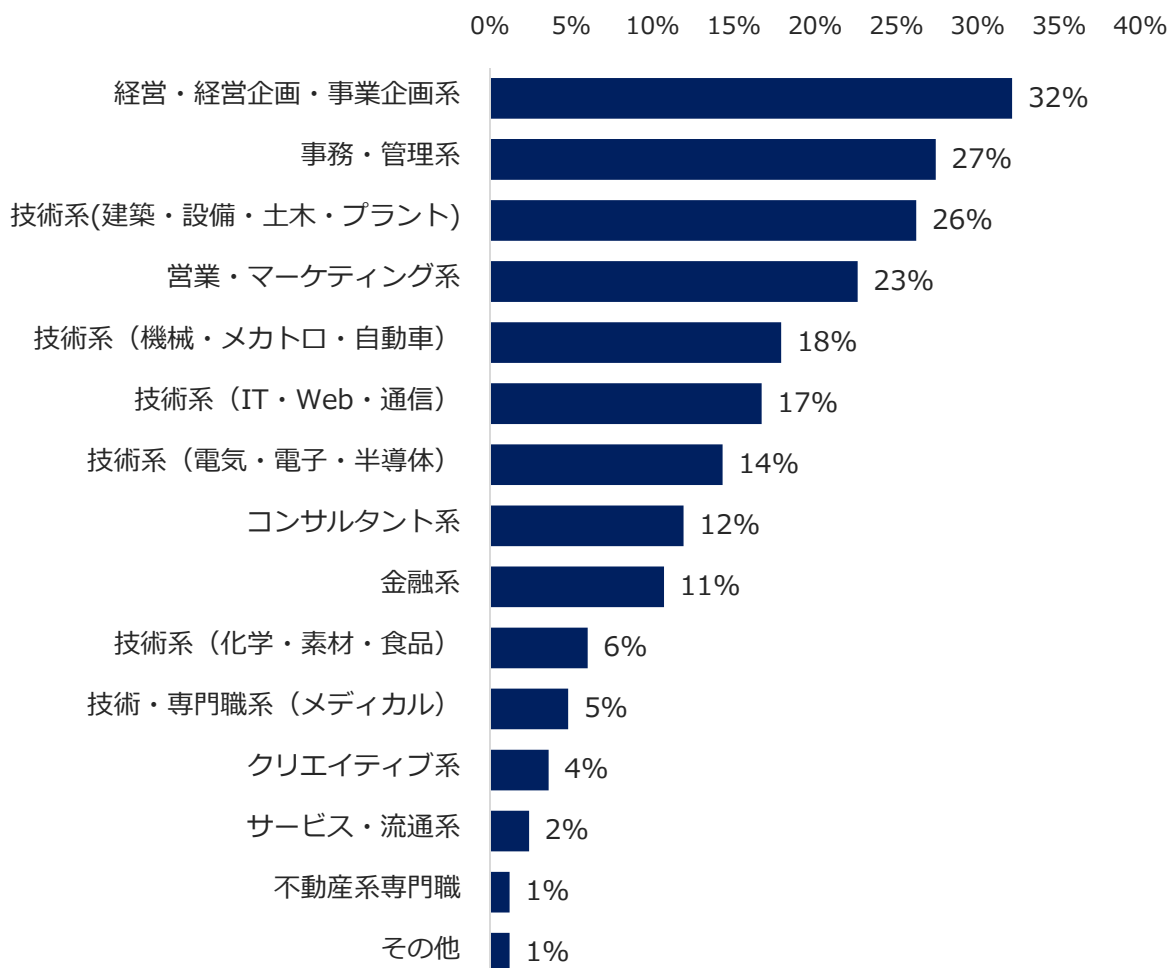
**4：転職回数が多いミドルが転職を実現したときの職種、  
 トップ3は「経営企画」「事務・管理」「技術系（建築・設備・土木・プラント）」。（図6）**

転職回数が多いミドルの転職者は、どのような職種で転職しているのかを伺いました。転職成功実績の多い職種は、第1位が「経営・経営企画・事業企画系」（32%）、第2位が「事務・管理系」（27%）、第3位が「技術系（建築・設備・土木・プラント）」（26%）でした。

「経営・経営企画・事業企画系」「事務・管理系」は、「なかなか経験している該当者がいないから」「転職回数の多さと経験の豊富さが裏腹のため」という理由から、転職回数を気にしない傾向にあるようです。

「技術系（建築・設備・土木・プラント）」が転職回数を重ねても採用される背景は、「業界各社技術者不足で多少のネガティブ要素に目をつむって積極採用を図っているため」「高い能力があれば、転職回数不問の会社が多いため」と条件緩和が挙げられます。

**【図6】ミドル層で転職回数が多い求職者のうち、  
 どのような職種での転職成功実績が多いですか。（複数回答可）**



ミドル層専用の転職求人サイト 『ミドルの転職』



求人情報を常時3万件以上掲載し、年収800万円以上の求人も豊富にそろえています。非公開求人のスカウト、転職ノウハウやマーケット情報を伝えるコンテンツ「ミドルの転職NEWS（<https://mid-tenshoku.com/news/>）」などを通じて、ミドル層の転職活動を支援します。

<https://mid-tenshoku.com/>

【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『ミドルの転職』（<https://mid-tenshoku.com/>）を利用する転職コンサルタント
- 有効回答数：127名
- 調査期間：2017年5月9日～5月19日

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：森本、松田 <http://corp.en-japan.com/>

**エン・ジャパン株式会社**

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー  
TEL：03-3342-6590 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com